

すこやかに

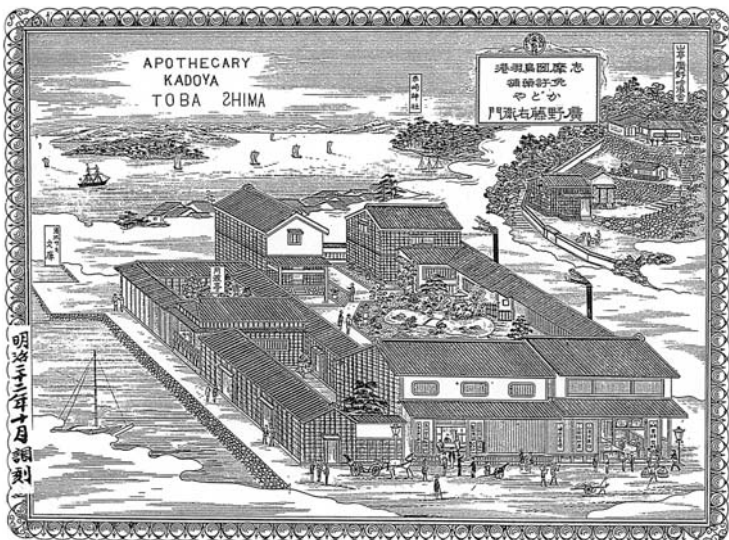
vol.27

# とばとげんき

AK 絵



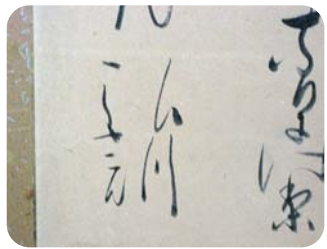
家にいる時間が多くなる夏休みですが、親子で一緒に料理にチャレンジしてみませんか。材料を切ったり調理したり、最後の片付けも…。楽しい体験の中で、こどもたちが、食品についての知識やお母さんの味を覚える機会にもなります。



広野家に多く残る足代弘訓の書  
 足代弘訓は、天明4(1785)年から安政3(1856)年まで伊勢に住んでいた国学者で歌人でもあった人です。内宮の荒木田久老に国学を学び、師である久老没後は、本居春庭や本居大平の門下となり、江戸や京阪の文人とも交流を持ち多くの弟子を育てました。神宮内では、当時の祀官の墮落を正す運動を行い、天保の飢饉のときにも救済運動を行った人物で、大塩平八郎は友人でした。6代目広野藤右衛門は、この足代弘訓とたいへん仲が良く死後の徳をたたえて贈る称号である諡(おとぎな)をつけてもらっているほどでした。広野家の襖に数多くの弘訓の書が見られるのは、こういった理由からなのです。



弘訓の書が表装された広野家の襖



書の最後には「弘訓」の名が記されています

# よみがえる「鳥羽」をみる

Vol.27

江戸時代には「大庄屋」も務め、鳥羽随一の資産家といわれた広野家。平成16年に市に寄贈された広野邸から、さまざまな鳥羽の昔の姿が見えてきます。

編集後記

## 広報マン

### クロスアップ!



澤田 いやあー暑かった！熱中症になるかと思いましたよ。  
 角谷 新コーナーの取材に行ってきたくれたんや。  
 澤田 はい。でもぼくもスボ少に入ってたんで、懐かしかったです。これから、いろんなスボ少のこともたちに会えるの楽しみやなあ。

角谷 わたしも、澤田君に負けやんように鳥羽を元気にしてくれるいろいろな人を紹介できるように頑張るわ！

角谷・澤田 今月号から新しい市民登場コーナーを掲載させていただきます。これまでの「ハーモニー」と併せてご愛読ください。



編集と発行

鳥羽市総務課秘書広報係  
 〒517-0011 鳥羽市鳥羽三丁目1-1 ☎0599-25-1114  
 ホームページ <http://www.city.toba.mie.jp/>  
 Eメール [koho@city.toba.mie.jp](mailto:koho@city.toba.mie.jp)

資源保護のために再生紙を使用しています。